

パウチセル用二次真空シーラー（脱気・最終ヒートシール用）

商品番号: CC15



前書き

内蔵式突刺脱気機構、高熱伝導性銅製シールブレード、高精度空圧リニアガイド、堅牢なアルミ製チャンバー構造を備えた二次真空シーラーにより、パウチセルの組み立てワークフローを効率化し、安定した気密性の高いセル封止を実現します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
リチウムイオンパウチセルの化成後脱気	真空中で化成後のパウチセルのガス捕集ポケットを突刺し、最終的な気密熱シールを行う前に化成時に発生した揮発性ガスを排気します。	パウチの膨れを排除し、内部のボイドを防止して、電極積層体への均一な圧力を確保します。
ナトリウムイオン電池のパイロット製造	水分に敏感な有機電解液を使用した実験用ナトリウムイオンパウチセルの最終真空封止および気密シーム接合を行います。	-98 kPaまでの高速真空サイクルを提供し、水分の侵入を防いで活物質を保護します。
全固体パウチセルの封止	厚みのある多層ポリマー電解質およびハイブリッド全固体電池のパウチ構成に対して、均一な高圧熱シールを提供します。	60～300 μm厚のバリアフィルム全体に、最大7 kg/cm ² の平行な機械的シール圧力を印加します。
高レートスーパーキャパシタの最終封止	残留溶剤蒸気を蒸発させ、パウチ型スーパーキャパシタおよびハイブリッドウルトラキャパシタに対して高気密な最終エッジシールを提供します。	340 mmのシール境界全体にわたって、厳密なシーム厚の均一性（ばらつき15 μm未満）を達成します。
電解液研究・配合テスト	揮発性添加剤や腐食性有機ケイ素、フッ素系電解液を含む実験用パウチセルのクリーンな真空シールを容易にします。	耐食性アルミチャンバーと清掃しやすい銅製シール治具により、化学的侵食に耐性を持ちます。

大学・企業の研究開発用 バッテリーラボ	プロトタイプの検証、故障解析、小ロット生産用の汎用性の高いマルチフォーマット卓上型最終真空シーラーとして機能します。	省スペースな設置面積（500 × 350 × 600 mm）で、標準的な実験台やドライルームのベンチに容易に設置可能です。
------------------------	--	---

仕様項目	CC15 設定値 / 説明
製品型番	CC15
主要プロセス機能	セルパウチ突刺脱気および二次真空最終シール一体型
真空チャンバー材質	高強度耐食性アルミニウム合金
シールヘッド材質	高熱伝導性銅合金
到達真空度	≥ -98 kPa（別途外部真空ポンプが必要）
シールヘッド動作温度	室温～260 °C（連続調整可能）
温度制御精度	±2 °C
ヒートシール圧力範囲	0～7 kg/cm ² （精密バルブにより連続調整可能）
シールブレード全長	350 mm

仕様項目	CC15 設定値 / 説明
最大有効シール長	340 mm
適用シール厚範囲	60 μ m～300 μ m
シール厚の均一性	任意の2点間の厚みばらつき < 15 μ m
治具の駆動およびガイド方式	上下ヘッドおよび真空蓋：ツインリニアガイドブッシュ付き空圧シリンダー駆動
定格総電力	1.0 kW
電源仕様	AC 220V / 50 Hz、単相
必要供給エア圧力	0.4～0.5 MPa（調圧されたクリーンな乾燥空気）
外形寸法 (L × W × H)	500 mm × 350 mm × 600 mm（作業部）
装置総重量	120 kg